

軟弱地盤改良工(スラリー攪拌工法)

GIコラム工法

NETIS新技術情報システム(QS-100022-VE)認定



GIコラム研究会
GIコラム技術委員会

適用範囲

形 状	杭状、ブロック状、壁状等
適用構造物	土木構造物、土構造物、擁壁など
攪拌軸数	単軸
改良体径	φ800mm～φ1600mm※1
攪拌翼数	6枚翼(掘削翼を含む)
羽根切り回数	400回/m以上
適用地盤	砂質土(シラス含む)、粘性土(ローム含む)
最大改良長	20m※1
固化材配合量	配合試験により決定(70kg/m ³ 以上)
改良体強度	砂質土(シラス含む) 100～1500kN/m ² 粘性土(ローム含む) 100～1500kN/m ² ※ 配合試験により低配合量の場合は要協議



施工機外
モニター



施工データ
解析内容

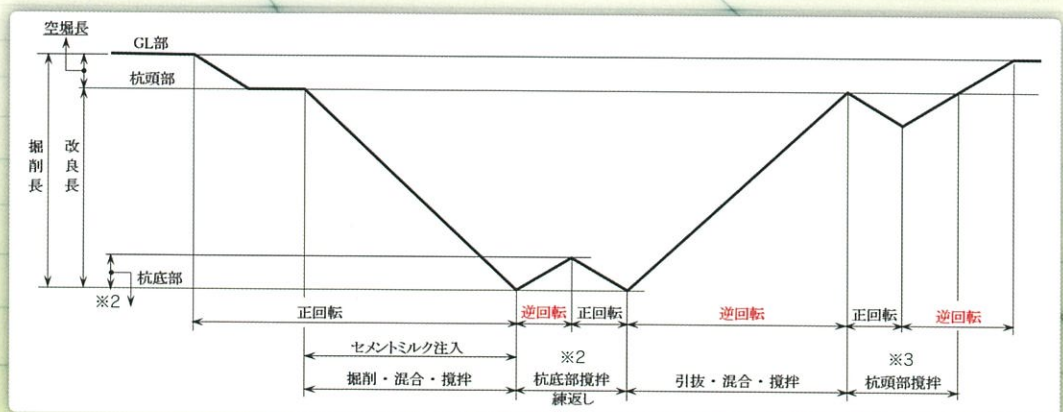
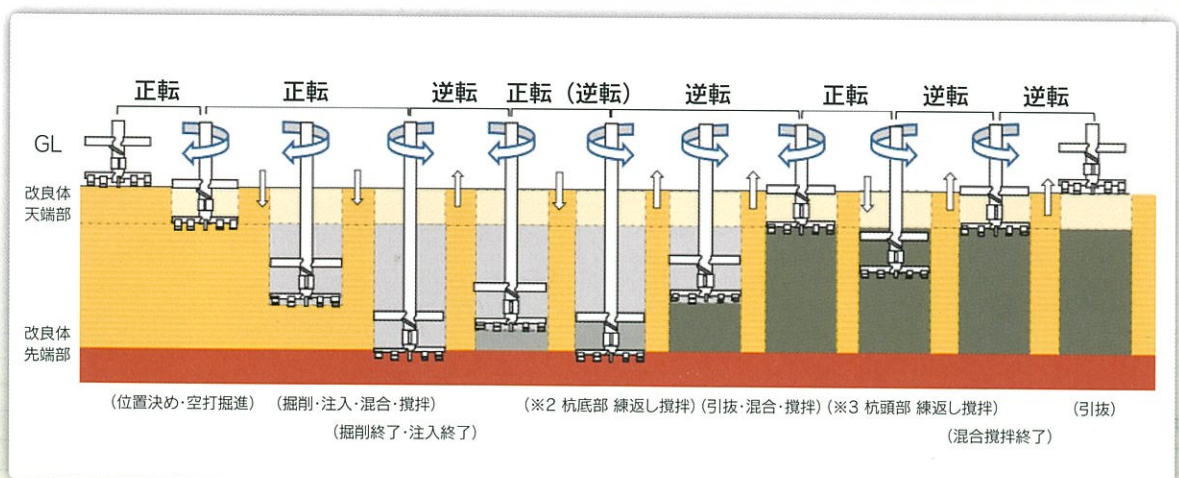


杭頭部確認状況



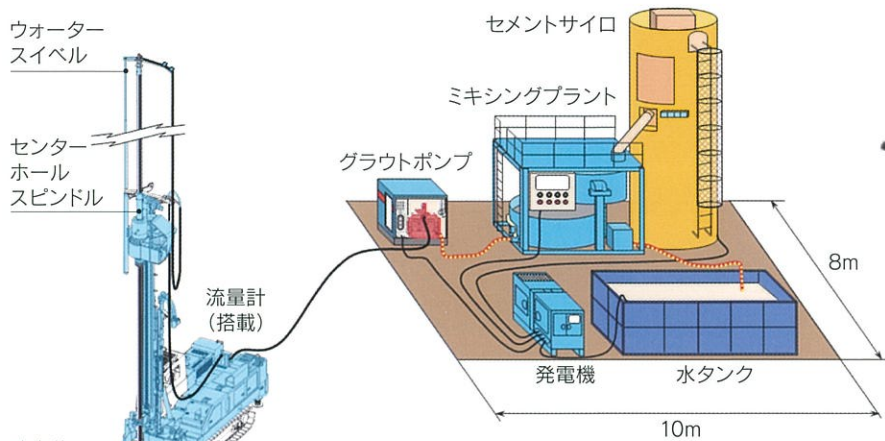
施工状況

標準施工手順



※2 杭底部では、羽根切り回数確保のため、攪拌翼先端を攪拌翼上段位置まで1往復すること。
※3 杭頭部では、練返しは状況に応じて実施する。

施工概要



安定通信環境にて施工可能

- リモコン操作で安心・安全
- パトライト搭載で、通信環境が確認できます。



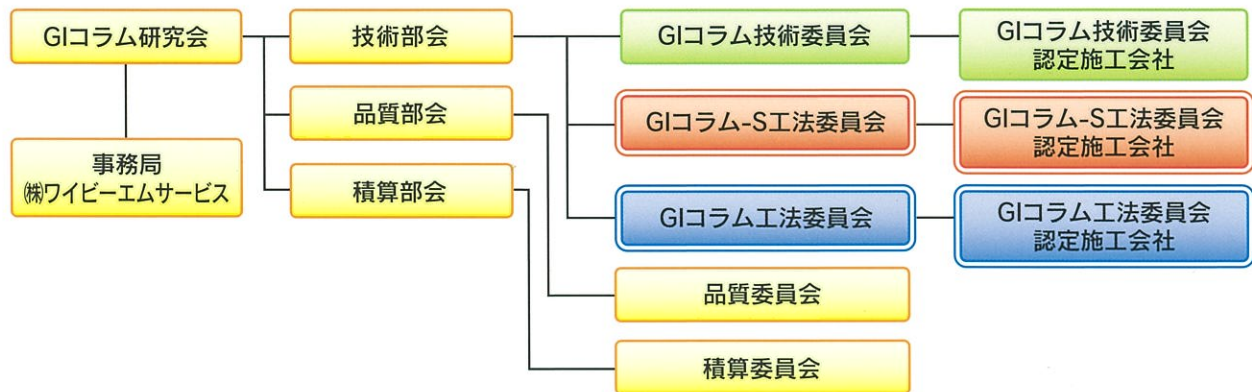
GI-130C-HT-KF-4

GI-130C-HT-KF-4	MODEL	GI-80C-HT-KF
175 mm	スピンドル内径	175 mm
6 ~ 69 min ⁻¹	スピンドル回転数	2~55 min ⁻¹
21.2 ~ 71.2 kN・m	スピンドルトルク	19.6~58.8 kN・m
132.5 kN	最大供給圧力	103.0 kN
5,500 mm	フィードストローク	5,000 mm
0~4.5(早送り4.5)m/min	フィードスピード	0~5.0 m/min
2,000 mm	リーダスライドストローク	2,000 mm
102.1 kW / 2,200 min ⁻¹	エンジン出力	78.1kW / 2,200 min ⁻¹
8,830 x 2,595 x 3,050 mm	運搬時寸法(L×W×H)	8,090 x 2,380 x 2,900 mm
24,750 kg	質量(運搬時)	17,600 kg
~ φ 1,600 mm	改良径	~ φ 1,200 mm
~ 20 m	改良長	~ 15 m



GI-80C-HT-KF

GIコラム研究会組織図



GIコラム研究会

お問合せ
事務局

株式会社 ワイビーエムサービス

〒847-0031 佐賀県唐津市原1297
TEL.0955-77-6511・FAX.0955-77-1901

<http://www.gi-column.jp/>